

ご存じ
ですか?

日野市がねらう 値上げ・有料化大計画

日野市が打ち出した「第5次行財政改革実施計画」。市民からしぼりとれるものはすべてとろうと言わんばかりに値上げ・有料化、サービス切り下げの検討項目がずらりと並んでいます。

暮らし直撃の大問題です。来年2月の市議選で、力を合わせてストップの審判を下しましょう。

取組の視点	項目番号	コード	取組項目	種別	主担当課
(3) 利用者負担の見直し	1	130100	「手数料、使用料等見直し基準」の策定と定期的見直し	新規	企画経営課
	2	130200	「手数料、使用料等見直し基準」に基づく手数料・使用料・税外収入の定期的な見直し	新規	企画経営課
	2-1	130201	施設に付随する駐車場の使用料の見直し	継続	企画経営課
	2-2	130202	特定対象児童福祉施設（児童福祉施設）の児童利用料（保育料）の見直し	継続	児童課
	2-3	130203	公立幼稚園保育料の見直し	継続	児童課
	2-4	130204	伊豆クラブ費の見直し	継続	子育て課
	2-5	130205	子ども家庭支援サービス利用料の見直し	継続	子育て課
	2-6	130206	市民図書館利用料の見直し	継続	市民館課
	2-7	130207	自転車等駐車場利用料の見直し	継続	道路課
	2-8	130208	一般廃棄物（ごみ）処理手数料の見直し	継続	ごみゼロ推進課
	2-9	130209	八ヶ岳高原大成荘利用料の見直し	継続	生涯学習課
	2-10	130210	集会所・貸室使用料の見直し	継続	企画経営課
	2-11	130211	スポーツ施設利用料の見直し	継続	文化スポーツ課
	2-12	130212	占用料（道路）の見直し	新規	道路課
	2-13	130213	占用料（公園・河川）の見直し	継続	緑と清流課
2-14	130214	設置自転車等除去手数料の見直し	継続	道路課	
2-15	130215	市営墓地使用料及び管理手数料の見直し	継続	環境保全課	
7-14	130514	行政財産・公有財産管理料の見直し	新規	企画経営課	

「第5次行財政改革実施計画」の一部

暮らし

高いごみ袋さらに値上げ 国保税も^{ひび}3.5万円 UP?



多摩26市でも高いごみ袋代をさらに値上げすることや、1人あたり3万5000円の国民健康保険税値上げ、有料駐輪場の値上げや無料駐輪場の新たな有料化などが検討されています。

コミュニティ活動

地区センターの有料化、自治会補助金のカットも



年間30万人が利用する地区センターの使用料（現在無料）の見直し、お祭りや防犯などを支える自治会補助金の見直し（削減）など、地域をこわす計画です。

子育て

保育園、幼稚園、学童クラブも値上げ



昨年度に値上げされた保育料や学童クラブ費に加え、市立幼稚園の保育料も含めた値上げを検討。保育や教育無償化の流れにも逆行する計画です。

スポーツ

テニスコート、体育館の値上げ 校庭夜間照明の有料化



多摩平第一公園テニスコートなどスポーツ施設使用料の値上げや有料化、少年野球やサッカーで使う公園やグラウンドの駐車場の有料化まで検討するとしています。

福祉

「福祉タクシー助成」や「寝たきり高齢者へのおむつ給付事業」までターゲットに

「計画」は、市の独自予算や事業も見直し（削減）を行うとしています。上記のほか心身障害者福祉手当や寝たきり高齢者看護手当など、介護や福祉に関する独自施策も例外なく見直し・削減の対象になっています。

市財政は毎年 20 億円の黒字 値上げの必要はありません

この間、市は毎年20億円前後の黒字、自由に使える貯金は80億円にも。また、25億円の新たな幹線道路整備を進めているのですから、値上げの必要はありません。

市議会議員選挙は
2018年 2月11日告示
2月18日投票

自民・公明・市民クがすすめる負担増計画

力をあわせて ストップさせましょう

党雇用とくらしの相談室長（市議予定候補）

岡田じゅん子

日野駅西口改札実現・ミニバス増便
あなたの声を市政に届けます



日本共産党

プロフィール 1973年杉並区生まれ。日本大学文理学部卒。派遣・契約社員として顧客相談コールセンターで働く。反原発国会前行動などに参加。趣味はロックのライブに行くこと、映画鑑賞、ぬか漬け作り。神明在住。

日本共産党には
値上げをとめてきた
実績があります

国保税値上げを 連続ストップ

市長は2018年度から始まる国保広域化へ向けて「段階的に（値上げを）やっていくしかない」と昨年度の値上げを強行。しかし、市民の声と党市議団の追及で、今年度、来年度の値上げはストップさせています。

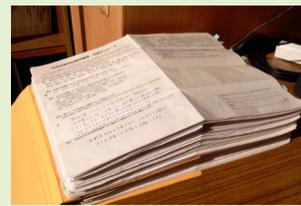
地区センターの 有料化見送らせる

第4次行革でもねらわれていた地区センターの有料化。前回の市議選で大きな争点となり、市議選後の党市議団の繰り返しの議会追及で有料化をはね返してきました。

市民と
ともに

切実な願いにこたえ 市政を動かしてきました

日本共産党市議団



党市議団は、定期的に市民のみなさんにアンケートをお願いし、みなさんの声を市政に反映させる取り組みを進めています。

現場に足を運んで市民の声をよく聞き、徹底的な調査と論戦で願いを実現する——日本共産党市議団は、市民のみなさんと力をあわせて日野の市政を動かしてきました。



保育園 待機児

解消に向け820人増 の計画をつくらせる

市が待機児をゼロにする計画を持たないもとの、党市議団は「認可保育園の抜本増設を」と繰り返し提案。来年度3園、再来年度3園の開設で820名の定員拡大を図る計画に実りました。



学校トイレ 公園の改修

実態しめした追及で 改修が着実に前進

小中学校の訪問・調査を実施。議会でも実態を紹介し、「早急改修を」と繰り返し要求。来年度6校の改修へと動きだしました。72か所の公園調査を行い、遊具の修繕も着実に進んでいます。



ミニバス 改善

朝・夜14本増便 抜本的改善も約束させる

市民アンケートに寄せられた声も紹介しながらミニバス等の抜本充実を繰り返し要求。増便の実現にくわえ、ミニバス・ワゴンタクシーなどの現行計画の見直しも約束させました。



介護 充実

特養240人分増設 介護保険料値上げ抑える

利用者である市民、介護事業者の声をもとに、議会での政策提案を繰り返し、2つの特養ホーム（合計240床）の増設や基金の積極的活用による介護保険料の抑制へと市政を動かしてきました。

大規模 ごみ焼却場 建設問題

住民も法律も無視した市政の暴走に、市民とともにたたかい続ける

「市民の理解を得て」との約束も、都市計画法などの法令違反の疑いも顧みず、減量・リサイクルにも逆行する大型焼却場計画（石田地域）の暴走を続ける日野市。党市議団は、市民のみなさんの運動と力を合わせ、抜本の見直しを求め、議会で徹底的に追及しています。

日本共産党の5人で市民の願いさらに実現へ



(左から)中野あきと、清水とし子、岡田じゅん子、ちかざわ美樹、大高哲史の各氏

- 1 認可保育園の抜本増設で待機児ゼロ、幼稚園保護者負担の軽減を
- 2 ミニバス・ワゴンタクシーの路線・便数の抜本拡充を
- 3 国民健康保険税、ゴミ袋代の値下げを
- 4 年金で入れる特養、グループホームの拡充を
- 5 介護、保育、福祉など公的サービスで働く人の賃金・待遇の改善を
- 6 学校校舎・トイレの早期改修、地域の公園のリニューアルを

ストップ安倍9条改憲 市民と野党の共闘に全力！

安倍政権は海外での武力行使のため、憲法9条に自衛隊を明記する改憲に踏み出そうとしています。「戦争する国づくり」めざす安倍首相の野望を打ち砕くために力をあわせましょう。日本共産党は、市民と野党の共闘の発展に力をつくし、憲法をまもり暮らしに生かすためがんばります。